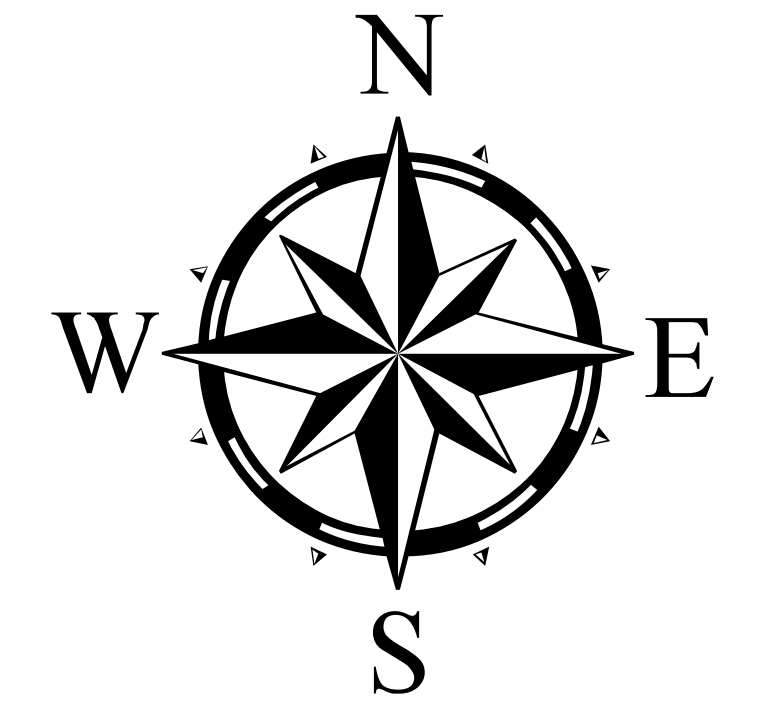
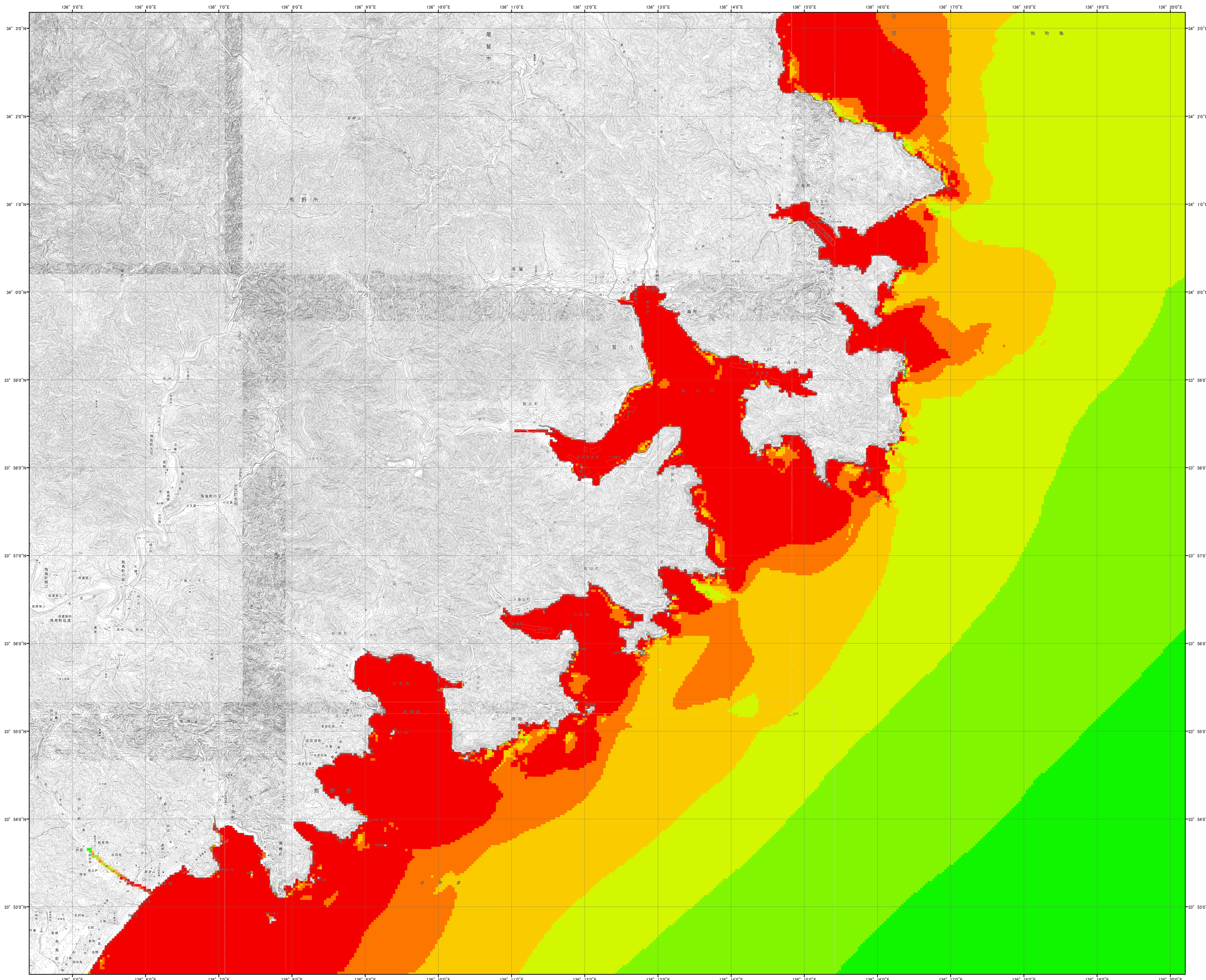


# 九鬼湾至木本港 最大流速マップ

隆起量 : 平均 38cm(-52cm ~ 193cm)  
 Zo : 1.11m  
 備考 : 本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のもとは異なることがある。

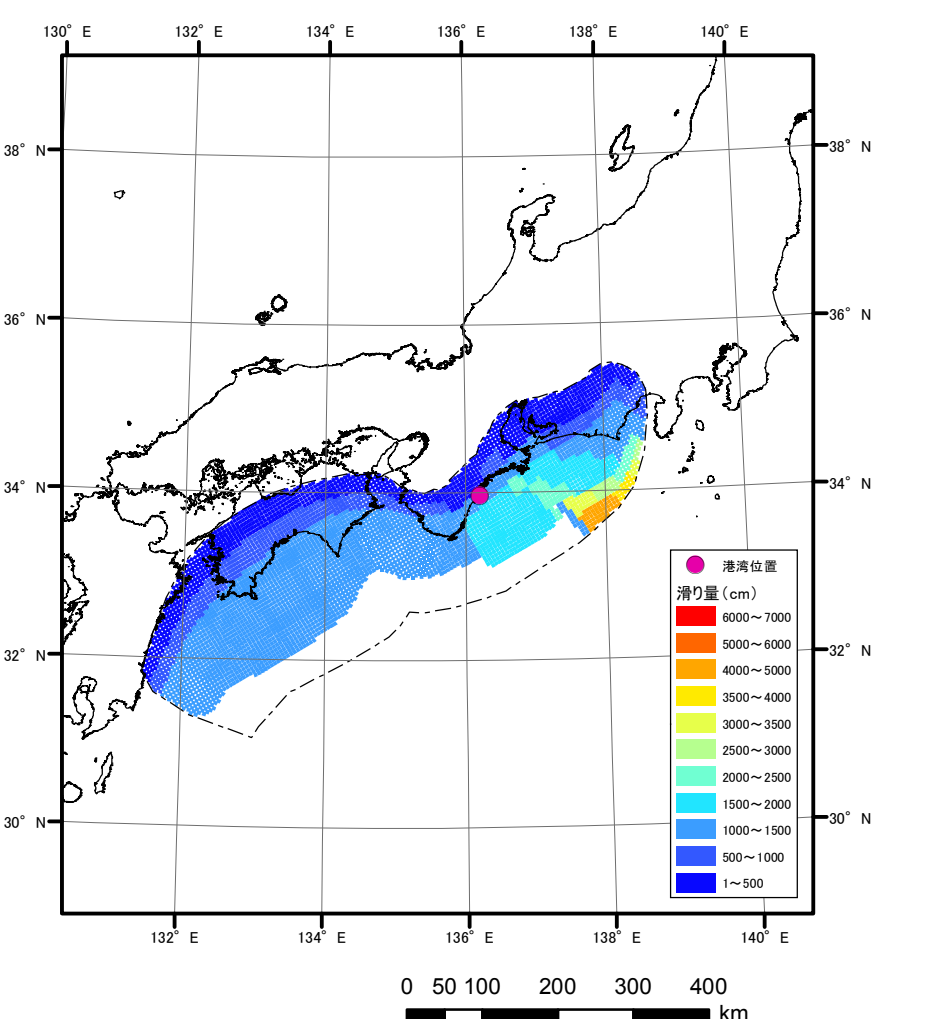


座標系 : メルカトル図法  
 測地系 : 世界測地系 (WGS84)

## 凡例

- 最大流速(knot)
- 5knot以上
  - 4knot以上 5knot未満
  - 3knot以上 4knot未満
  - 2knot以上 3knot未満
  - 1knot以上 2knot未満
  - 1knot未満

## 断層モデル



ケース⑥「駿河湾～紀伊半島沖に『大すべり域+（超すべり域、分岐断層）』」

断層面積 S (km <sup>2</sup> )	140,000
地震モーメント Mo (N·m)	5.4 × 10 <sup>22</sup>
平均すべり量 D (m)	9.0
モーメントマグニチュード Mw	9.1

本断層モデルは、内閣府の「南海トラフの巨大地震モデル検討会（第二次報告）（平成24年8月29日発表）」により公表されたものである。  
 使用した断層モデルは、内閣府より公表された11ケースの中から、本図の区域において、浸水面積が最大となるモデルを選定した。

○ 本図の作成にあたっては、「津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)」を使用した。  
 ○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。  
 ・海上保安庁が保有する水深データ  
 ・背景図は、国土地理院の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平28条様、第1474号)

